

社協だより

令和3年11月発行

第1号

●発行責任者／南川副校区社会福祉協議会 会長 田中 茂 ●事務局／南川副公民館内 TEL 0952-45-8919

地域福祉事業の推進・向上を目指して

南川副校区社会福祉協議会が発足しました!

令和3年9月26日、南川副公民館において“南川副校区社会福祉協議会設立総会”が開催され、「南川副校区社会福祉協議会（南川副校区社協）」が発足しました。

今後、南川副校区社協では、校区内の地域福祉事業の推進や向上を図るため、活動を進めて参りますので、皆様の温かいご支援とご協力をお願いします。

ごあいさつ

南川副校区社会福祉協議会設立準備委員会 代表 中溝 隆久



私は現在、南川副自治会長会の会長を仰せつかっておりますが、本年1月、自治会長会と民生委員児童委員協議会に、佐賀市社会福祉協議会の方から「校区社協の設立」の件で説明がなされました。

この説明を受け、3月16日に南川副校区社会福祉協議会の第1回設立準備委員会を開催し、自治会長会、民生委員児童委員協議会、まちづくり協議会、老人クラブ連合会、婦人会、食生活改善推進協議会など、関係団体の代表者の方々にご参集をいただき、検討を始めました。

その後、8月までに全部で7回の設立準備委員会を開催。「規約、事業計画、予算」などの案を協議するとともに、関係団体の皆様の協力を得て、9月26日の南川副校区社協の設立総会へとたどり着きました。

このように、関係団体や市社協の皆様のお力添えで設立を迎えた「南川副校区社協」が、今後、地域の福祉事業の推進、さらにはその向上に大きく寄与するような組織に育ってくれることを心から願っております。

ごあいさつ

南川副校区社会福祉協議会 会長 田中 茂



晩秋の風が肌を刺す季節となりました。皆様方には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和3年9月26日に、南川副校区社会福祉協議会の設立総会におきまして校区社協の会長を仰せつかりました田中です。

佐賀市社会福祉協議会は、市町合併後7支所体制でありましたが、組織の再編で本年3月末に全支所が廃止となり、兵庫北のほほえみ館にある本所に人員を集中し、業務の効率化を図ると同時に富士町と東与賀町に4月から連絡所が設けられました。南川副校区社会福祉協議会は、従前の支所事業の一部を引き継ぎ、地域住民が主体的にその地域の実情に合った福祉活動を推進していく任意の住民組織です。

ちなみに、今日まで取り組んでこられた事業は、歳末助け合い事業（しめ縄づくり・餅つき）や一人暮らしの高齢者の方との会食会等であり、昨年はコロナ禍の中で中止になった事業もあります。一方で、新しい時代に向けてのニーズを探求しながら事業に取り組むことも選択肢の一つと考えるところであり、温もりのある“南川副校区社協”にしていきたいと思っております。どうか地域の皆様方には、校区社協設立の趣旨をご理解いただきますとともに、今後の活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、南川副校区の福祉向上を心から祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

9月26日に開催された設立総会の様子



設立総会は、南川副自治会長会、民生委員児童委員協議会、まちづくり協議会、老人クラブ連合会、婦人会、食生活改善推進協議会などの関係団体が参加して開催され、南川副校区社協の規約や役員選任のほか、令和3年度の事業計画及び予算が承認されました。

校区社協役員と来賓の皆さん



【南川副校区社協 協力団体】

団体名	団体名
南川副自治会長会	南川副婦人会
川副地区民生委員児童委員協議会(南川副校区)	南川副校区食生活改善推進協議会
南川副まちづくり協議会	南川副公民館
南川副老人クラブ連合会	おたっしゃ本舗川副

【南川副校区社協 役員】

役職	氏名
会長	田中 茂
副会長	田中 トキ子
副会長	鬼丸 政史
庶務会計	江頭 吉一
監事	本村 幹人
監事	内田 佐枝子